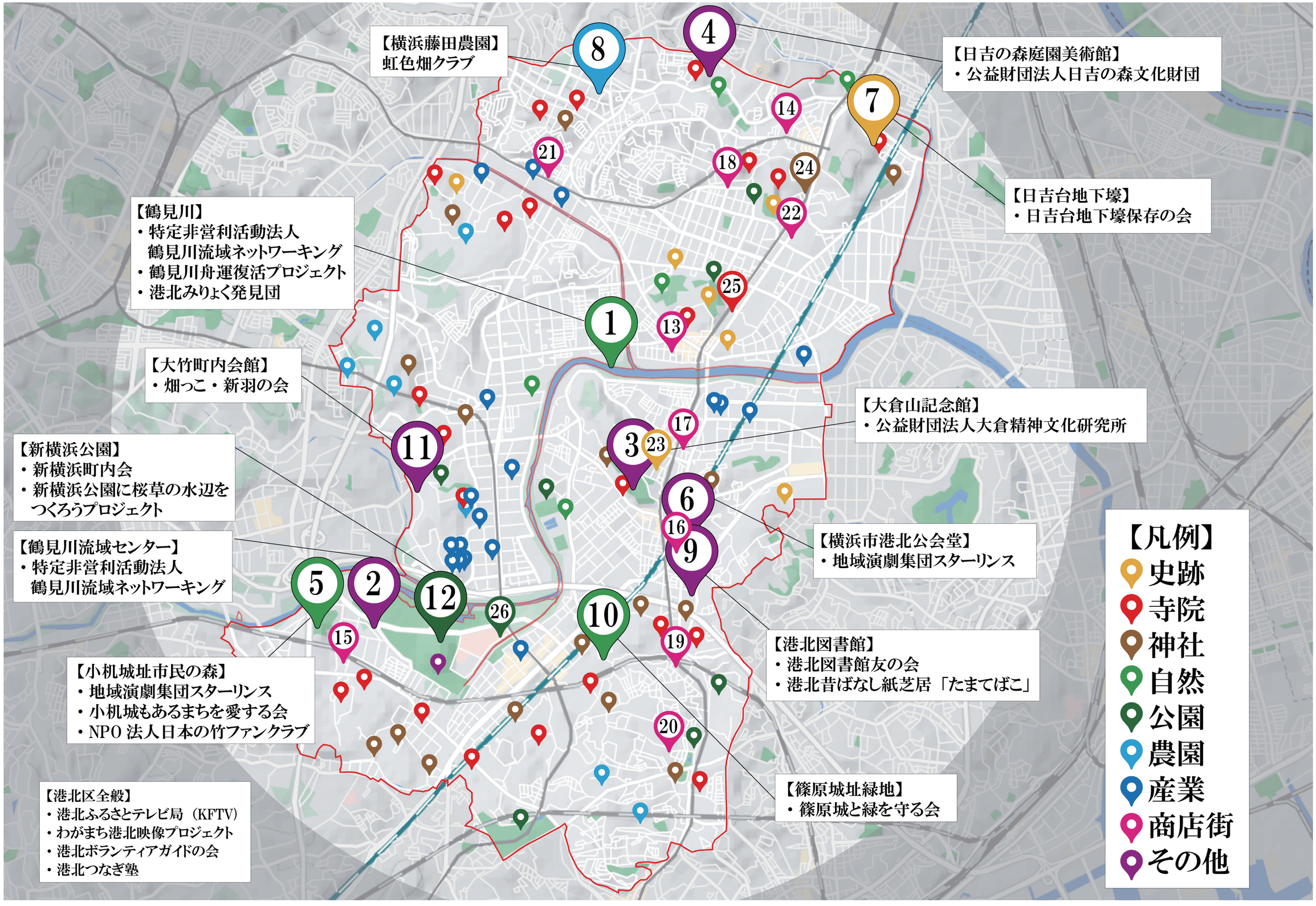
【1．港北区の地域資源・活動団体マップ】



【2．港北区の地域資源・活動団体リスト】

《地域資源》

「港北区ウォーキングマップ」と追加調査による地域資源の中から
団体活動があったり、目立った場所をピックアップした。

地図番号	地域資源	ジャンル	団体
1	鶴見川	自然	特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーキング 鶴見川舟運復活プロジェクト 港北みりょく発見団
2	鶴見川流域センター	その他	特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーキング
3	大倉山記念館	その他	公益社団法人大倉精神文化研究所
4	日吉の森庭園美術館	その他	公益財団法人日吉の森文化財団
5	小机城市民の森	自然	地域演劇集団スターリンクス 小机城のあるまちを愛する会 ＮＰＯ法人 日本の竹ファンクラブ
6	港北公会堂	音楽	ＮＰＯ法人　ハッピーマザーミュージック 地域演劇集団スターリンクス
7	日吉台地下壕	史跡	日吉台地下壕保存の会
8	横浜藤田農園	農園	虹色畑クラブ
9	港北図書館	その他	港北図書館友の会
10	篠原城址緑地	自然・史跡	篠原城と緑を守る会
11	港北区新羽町大竹の畑	農園	畑っこ・新羽の会
12	新横浜公園	公園	新横浜町内会 新横浜公園に桜草の水辺をつくろうプロジェクト
36	大倉山記念館梅林	史跡	
44	諏訪神社	神社	
50	長福寺	寺院	
68	新横浜駅前公園	公園	

《活動団体》

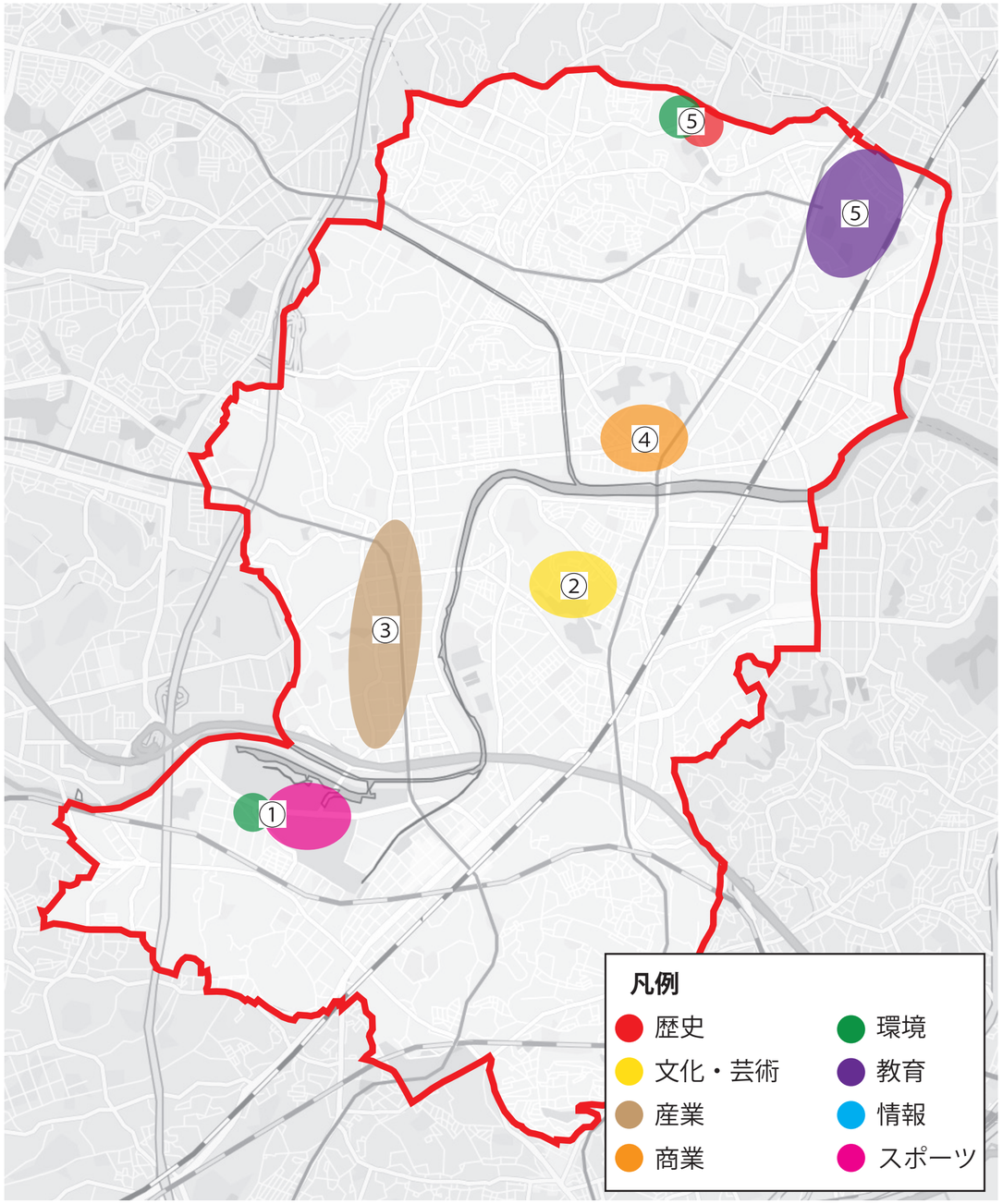
地域資源と結びついていて、特徴的な活動を行なっている活動団体
をピックアップした。

地図番号	団体名称	活動場所	地域資源	環境	産業	教育	歴史	文化	情報	商業	スポーツ
1,2	特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーキング	鶴見川流域センター	鶴見川	●		●		●			
3	公益財団法人大倉精神文化研究所	大倉山記念館	大倉山記念館				●	●			
4	公益財団法人日吉の森文化財団	日吉の森庭園美術館	日吉の森、田邊家	●		●	●	●			
5,6	地域演劇集団スターリンクス	港北公会堂、 大豆戸地域ケアプラザ、 菊名コミュニティハウス、 菊名地区センター	小机城、港北公会堂				●	●			
	港北ふるさとテレビ局（KFTV）	日吉・綱島・菊名等の 地区センター および 港北区全域	港北区全般						●		
	わがまち港北映像プロジェクト	港北区全域	港北区全般 （港北映像ライブラリ）					●	●		
1	鶴見川舟運復活プロジェクト	鶴見川、新横浜公園など	鶴見川	●			●				
5	小机城のあるまちを愛する会	城郷小机地域ケアプラザ 宿根町内会館	小机城址				●	●			
7	日吉台地下壕保存の会	慶應日吉キャンパス、他	日吉台地下壕				●	●			
1	港北みりょく発見団	綱島地区センターほか	鶴見川	●			●				
	港北ボランティアガイドの会	主に港北区域	港北区全般	●			●	●			●
8	虹色畑クラブ	横浜藤田農園 （港北区高田町）	横浜・藤田農園	●	●						
9	港北図書館友の会	港北図書館	港北図書館			●		●	●		
3,9	港北昔ばなし紙芝居「たまてばこ」	港北図書館、 菊名地区センター、 大倉山記念館、 保育園、施設	港北区の歴史 （港北映像ライブラリ）				●	●	●		
10	篠原城と緑を守る会	毎月長福寺で定例会	篠原城	●			●				
5	ＮＰＯ法人 日本の竹ファンクラブ	小机城址市民の森ほか	小机城址市民の森	●	●						
11	畑っこ・新羽の会	横浜市港北区新羽町大竹	港北区新羽町大竹の畑	●	●						
	新横浜町内会	新横浜公園	新横浜バタフライガーデン	●							
12	新横浜公園に桜草の水辺をつくろう プロジェクト	新横浜公園、小机小学校	新横浜公園	●							
	港北つなぎ塾	港北区役所　ほか	港北区全般								
	港北芸能協会							●			
	港北区合唱の会							●			
	港北区民交響楽団							●			
	港北区民ミュージカル							●			
	港北三曲会							●			
	港北大工合唱委員会							●			
	港北ダンス芸術振興協会							●			
	港北童謡の会							●			
	港北区民吹奏楽団							●			
13	綱島商店街連合会	綱島商店街	綱島商店街							●	
14	日吉商店街協同組合	日吉商店街	日吉商店街							●	
15	小机商店街協同組合	小机商店街	小机商店街							●	
16	大倉山商店街振興組合	大倉山エルム通り商店街	大倉山エルム通り商店街							●	
17	大曽根商店街振興組合	大曽根商店街	大曽根商店街							●	
18	南日吉商店会	南日吉商店街	南日吉商店街							●	
19	菊名東口商栄会	菊名駅東口駅前商店街	菊名駅東口駅前商店街							●	
20	妙蓮寺にこにこ会	妙蓮寺駅前商店街	妙蓮寺駅前商店街							●	
21	高田中央商工会	高田中央商工会	高田中央商工会							●	
22	箕輪町商工会	箕輪町商工会	箕輪町商工会							●	
	港北区商店街連合会	港北区各地の商店街	港北区各地の商店街							●	

【３．港北区の概要】

■現在の港北区について

現在の港北区は 1994（平成６）年に再編されてできた行政区画である。港北区は区全体で特徴に富んでいるため、区全体の統一的な特徴ではなく、区内の主要な５つのエリアの特徴について紹介する。



▲港北区の地図（出典：Google Map）

■各エリアの特徴

①新横浜

日産スタジアムや横浜アリーナなど、スポーツ施設が立地するほか、鶴見川流域センターや新横浜公園など、自然に関する施設も豊かなエリアである。

②大倉山

ホールやギャラリーを持つ大倉山記念館、演劇やコンサートの場として使われる港北公会堂などがある文化・芸術のエリアである。

③新羽

産業部品を製造する工場が多く立地しており、産業（製造業）が特徴的なエリアである。

④綱島

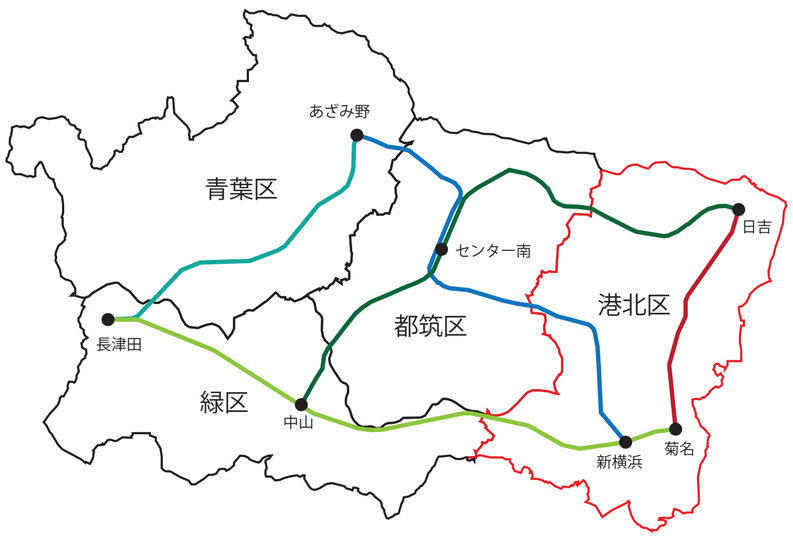
綱島駅周辺にある 7 つの商店会、400 の店舗が団結して商店街連合会を形成する、商業が盛んなエリアである。

⑤日吉

駅の近くに慶應大学があるほか、「日吉の森」という歴史的な価値のある鎮守の森を持つ、教育や自然・歴史が特徴のエリアである。

■旧港北区について

1969（昭和 44）年の再編以前の港北区は現在の港北区・緑区・青葉区・都筑区から構成されていた。港北区には横浜市営地下鉄や JR 横浜線など多数の路線が通っており、青葉区、都筑区、緑区にアクセスすることが可能である。



▲4 つの区と鉄道路線図（出典：Google Map）

【4．団体活動のピックアップ】

NPO 法人 鶴見川流域ネットワーキング



歴史 **環境** **文化** **教育** 産業 情報 商業 スポーツ

旧港北 4 区すべてが流域を持つ鶴見川に関して、流域規模で市民団体･企業･行政等の連携・協働を推進するための活動をしている。
参加団体が持つ流域の各拠点で定例活動を行ったり、環境学習を推進したりしている。



公益財団法人 大倉精神文化研究所



歴史 環境 **文化** 教育 産業 情報 商業 スポーツ

昭和 7(1932) 年に大倉邦彦により設立された研究所。現在の大倉山記念館は、研究所の本館としてこのときに竣工した。哲学・宗教・歴史・文学などの精神文化、横浜市港北区域を中心とする地域における歴史・文化に関して、研究・普及活動に取り組んでいる。



公益財団法人 日吉の森文化財団



歴史 **環境** **文化** **教育** 産業 情報 商業 スポーツ

日吉の森に現存する緑地を庭園として保全するとともに、敷地内の田邊泰孝記念館・田辺光彰美術館の運営、民俗文化に関する調査を行っている。敷地内には防空壕や土蔵、古井戸なども残っており、地元小学生が授業の一環として毎年訪れ、当時の生活や戦時体験を次世代に伝えている。



NPO 法人 日本の竹ファンクラブ



歴史 **環境** 文化 教育 **産業** 情報 商業 スポーツ

市民が手入れのできなくなった竹林の里親となり、所有者に代わって竹林の保全育成を行なったり、竹を通じたまちづくりなどを行なっている。
都筑区や青葉区にもフィールドを持っており、旧港北区全体で活動を行なっている。



小机城のあるまちを愛する会



歴史 環境 **文化** 教育 産業 情報 商業 スポーツ

港北区内の小机城址を活かした地域活性化を目的とし、歴史や文化の整理、資料集の出版、御城印の販売といった活動を行っている。現在はコロナ禍によって 4 年間途絶えていた城址まつりの復活に向け、小机町の 7 つの町内会とともに活動している。



港北ボランティアガイドの会



歴史 **環境** **文化** **教育** 産業 情報 商業 スポーツ

港北区を本拠に地元やその周辺のガイドを行ない、区内の歴史・文化・自然・景観など、港北の魅力を再発見できるような活動をしている。
また、港北ウォーキングマップを発行し、地域の魅力を発信している。



地域演劇集団スターリンクス



歴史 環境 **文化** 教育 産業 情報 商業 スポーツ

港北区の文化振興に寄与する舞台、映像、イベントの企画制作を行っている。特に小机城の歴史に関するものを多く手掛けており、ボイスドラマや映像作品が公開されている。また、音源や照明効果で講演に協力するなどといった形で多団体と連携も行っている。



港北区民交響楽団



歴史 環境 **文化** 教育 産業 情報 商業 スポーツ

1986 年 11 月に設立されて以降、「区民の、区民による、区民のためのオーケストラ」をキャッチフレーズに、年 2 回の定期演奏会と夏のコンサートを行っている港北公会堂をホームグラウンドとしているが、ステージが小さいため、年に 1 度は区外のホールで演奏している。



Athlete Shared Value



歴史 環境 文化 **教育** 産業 情報 商業 **スポーツ**

アスリートとファンを繋ぐこと、スポーツを通して地域をつなぐことを目的として活動している。フットサル、カバディ、セパタクローなどのスポーツの日本代表選手が所属しており、講演を行なったり、ヨコアリくん祭りに参加している。



わがまち港北映像プロジェクト

OPEN YOKOHAMA 港北映像ライブラリ

歴史 環境 **文化** 教育 産業 **情報** 商業 スポーツ

区内の自然、歴史等、まちの魅力を再発見し、記憶を財産として次の世代に残すことを目的に、港北地域の各ジャンルの映像作品を集めた「港北映像ライブラリ」を作成、運営している。また、それらのジャンルで活動する他団体との連携も行っている。



港北区商店街連合会



歴史 環境 文化 教育 産業 情報 **商業** スポーツ

日吉や綱島など、港北区内 11 商店会によって構成された連合会。区内の商店街や店舗の魅力を発信することを目的とし、「ちょいより散歩」や「ふるさと港北ふれあいまつり」といった規模の大きな行事を区と連携して行っている。



新横浜テクノヒルズ協同組合



歴史 環境 文化 教育 **産業** 情報 商業 スポーツ

新羽に工場・本社を置く 7 企業による企業団地運営の組合。 7 企業全てが港北区が主催する、港北オープンファクトリーに参加しており、緑化活動も行なっている。
港北区は横浜市内 18 区の中で最も製造業事業所数が多く、区の特徴の一つである。



【５．区内のイベント・プロジェクトのピックアップ】

大倉山秋の芸術祭

大倉山記念館で行われる、今年で 38 回を迎えるイベント。コロナ前は来場者数が１万人を超えており、地域住民の創作した絵画や写真の展示、地域のサークルによるコーラスや楽器演奏、ワークショップや講演会など多様な文化的な演示が行われる。
主催は大倉山秋の芸術祭実行委員会となっており、共催に大倉山記念館、後援として市や区、精神文化研究所が参画している。
そのほかに、大倉山記念館は普段からコンサートなどが行われており、オープンデイなどのイベントも開催されている。



2020 年度のポスター

ふるさと港北ふれあいまつり

20 年以上前から開催されている港北区の伝統ある祭りであり、港北区の中学生・高校生などによるパフォーマンスなどのほか港北区内で活動している団体の活動紹介の場や区内の商店街が中心となったプレゼント抽選企画といったイベントが設けられている。
2020 年と 2021 年はコロナ禍の影響によりオンラインで開催されたが、横浜アリーナの秋イベントである「秋のヨコアリくんまつり」と同時に開催することによって相乗効果を期待するなど、多くの団体が一つになって行うイベントとなっている。


2021 年オンライン開催の様子


2002 年開催の様子

港北オープンガーデン

今年で１０回を迎える、区民が手入れをしている庭やコミュニティ花壇を巡るイベントで、毎年春に開催している。「オープンガーデン」とは、一般的には個人の庭を公開するイベントだが、「港北オープンガーデン」は、個人の庭に加え、新横浜公園のメドウガーデンなど、グループが育てている花壇も紹介するという点に特色がある「港北オープンガーデン」を通じて、多くの方々にこの街の魅力を感じてもらうこと、「花と緑のまちづくり」や「コミュニティづくり」につながることを目的としている。

KOHOKU OPEN GARDEN
花と緑のまちづくり
港北オープンガーデンロゴ


2022 年の開催場所マップ

まちの先生

区民同士が、大人も子どもも世代を越えて、ともに学びあう環境づくりを推進することを目的とした制度。手工芸・美術・暮らし・健康・ダンス・音楽などの専門的な知識・経験や技術・技能をお持ちで、ボランティア活動に意欲のある方が「まちの先生」となり、各種団体からの依頼に応じ、学習活動 の場に出向き、講演・指導等を行う。
年に１度、大倉山記念館のオープンデイに合わせて「まちの先生 PR 展」を開催しており、活動を PR する場となっている。



区民活動支援センターにて配布されているまちの先生ガイド

こうほくの商店街　ちょいより散歩（ちょいつまみウォーク）

港北区内の 11 商店会による連合会である港北区商店街連合会が中心となって開催しているイベントであり、11 の商店街にスタンプラリーを設けることによって散策を促し、商品を各商店街が持ち寄ることで各商店街のアピールもこなす。また、横浜・F・マリノスとも連携し、最終戦のチケットの抽選などもイベントの一環として行っていた。
コロナ禍の影響前は参加店舗で直接チケットとプレゼントをやり取りできる「ちょいつまみウォーク」であり、より交流に力を入れたものであった。

こうほくの商店街 ちょいより散歩
CHOI-YORI-SANPO
2021 年開催時のロゴマーク



2015 年開催時のポスター

港北オープンファクトリー

今年で９回を迎える、港北区内の工場を見学するイベント。港北区は市内の中で最も製造業の事業所が多く、区民にとって身近な場所に、工場が多く存在している。「港北オープンファクトリー」は、普段は公開していない工場を区民が見学し、区内に多くの製造業があり、優れた技術力を誇ることなどを知ってもらい、「港北区の魅力」として再認識してもらうことを目的としている。また、新羽などでは工住・商住近接が問題にもなっており、どんな産業があるかを知ることで問題の緩和にもつながっている。
旧港北区を対象とした横浜北工業会が協賛している。



港北オープンガーデンロゴ